

「文化」をめぐる対立と 「人民＝ピープル」の不在 —コロナ禍への対応をめぐる—

日時：2021年9月27日（月）
14時～15時30分

場所：Zoom ※要事前登録

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZYlceyq-qjMqHN29FUKzDdk-y2pdK8aHSAtv>

講演者：梶谷懐（神戸大学）
言語：日本語



概要

コロナ禍がまだ収束の兆しを見せない中、その対応をめぐる「民主主義と権威主義のどちらが優位にあるのか」といった議論が目につくようになった。本報告では、コロナ禍の下で先鋭化した、非西洋社会と西側社会の分断について、「文化」的な差異に起因する特殊性の側面と、グローバル資本主義のあり方に規定された「人民＝ピープル」の不在、という普遍的な側面の双方から理解することによって、民主主義などの普遍的な価値観を堅持しつつ、異なる価値観を持った人々との対話の可能性を追求したい。